



人類はひとつ 世界中に友情の
橋をかけよう

MANKIND IS ONE - Build Bridges of Friendship
Throughout the World



会長 中江 亮 幹事 佐藤元伸 副会長・クラブ奉仕 川村徳男 職業奉仕 嶺岸光吉 社会奉仕 山口篤之助 国際奉仕 黒谷正夫 青少年奉仕 津田晋介
出席報告：会員70名 出席60名 出席率85.71% 前回出席率81.16% 修正出席61名 確定出席率88.41%

年男スピーチ

齋藤 隆君

昭和年代最初の年男。

10年生れの猪。亥年生れは全国で969万人。内男475万人。女は19万人多い494万人で、総人口の8.2%。十二支別にみると亥年は10番目。ちなみに一番多いのは丑年の1,019万人で、亥年生れの最高令者は明治8年生れの108才だそうです。



黄小娥と云う女占師の書いた本に亥年生れの性格として自我をしっかり持っているが、亥年の人の特長で意志強固であることは間違いありません。又、亥年と云えばすぐ猪突猛進という言葉が出てきます。仕事の途中でつまずき、自信をなくした亥年の人はひどく他人の目が気になりはじめ、他人が変に思っていないだろうか、陰で笑っていないだろうかと必要以上に気を使う。そしてこんな落ち着きのない自分から逃れるためにもひとりよがりの激しい行動に出てしまう。

運勢としては、亥年の人は本来ファイト満々だけに調子に乗りさえすれば、若い時から戦運に恵まれるが、ただ一旦壁につきあたると意外にもろく挫折する傾向があるので、中年期をどう乗り切るかが亥年の人の課題だそうです。

体力的にみると、我々40代となると心身のおとろえを意識するようになってきます。髪の毛が薄くなったり、私の場合これは親ゆずりで仕様がありませんが、一寸運動したりすると、すぐ息切れを感じたり、約束を度忘れしたり、人の名前を思い出せなかったりするの、記憶力がおとろえた証拠。なかでも40くらがり、これはショックです。或る日突然新聞なんかの小さい文字がかすんで、少し離さないと焦点が合わなくなるし、歯にもガタがくるようになるし、すべて老化である。この老化をいかに遅らせるか。対策としては、第一に肥満の防止であり、適当な運動であるということです。幸い私は中学時代

よりテニスを30年位もやってきていますが、途中ブランクがありますが、みたくよりは激しい運動で、体力的には同年輩の人には負けない位になり、カゼをひいても、セキはでも寝込むこともなく、病氣らしい病氣もなく、いたって健康な毎日を送っています。会員の中にもお医者さんがおられますが、当分はご厄介にならなくてすみそうですが、もしもの時はよろしくお願ひします。

人間何をするのも健康が一番ではないでしょうか。その為にもこれからもテニスをやって健康に留意して頑張っていきたいと思ひます。

佐藤 忠君

風邪をひいておりますが今日は年男で何かスピーチをと約束しておりましたので、ムリをして参りました。先程齋藤さんのお話がございましたが、齋藤さんは私より一廻り若いのでございます。このクラブに年男が4名と聞いておりますが私が一番年長の亥年で、これからも身体に気をつけて頑張りたいと思ひます。



十二支という言葉について、今日来る前に辞典で調べたところ、昔から時や方向を示すのに用い、また十干を配して年や日を示すのに使ったということが書いてありました。丁度年でいえば60年経つとそれが一順するわけで、60という数は10でも、12でも割れますから、丁度一順ということで、おそらく還暦ではないかと思われまふ。私もこの3月29日になりますと、還暦を迎えることになります。

先程猪の話がでましたが、これも辞典で調べたところ、猪は足が短く、首が短く、無謀に突進する動物で、ただ肉と毛だけは有用だと書いてあり、これは動物の方からみた猪であります。

暮から正月にかけてまして、私の60年間初めての経験と云いますか、体験と申しましょか、三つありますので、それを簡単に申し上げたいと思ひます。暮の29日より1月4日まで、丁度ホテルの方が休み

庄内空港の建設を推進しましょう

でしたので、夫婦揃って1週間旅行しました。これは生れて初めての事です。私共丁度青年期と云いますと、戦争の最中で、勿論結婚した当時も大変な時代で、新婚旅行などは勿論できません。これが第一の点です。

今度旅行に行ってきたきっかけは、駅の中のポスターで上原謙と高峰三枝子のフルムーンの宣伝を見まして、国鉄のその企画に合わせて何か考えようと思ひまして、2人で2日程検討し、29日の夜行で出発。翌朝の早い新幹線で岡山へ直行し、それから四国へ渡りまして金比羅様にお詣りして、30日は高松に泊りました。今回の旅行で私の同業者の所も見聞、勉強しようと思ひまして、ビジネスホテル2ヶ所、リゾート1ヶ所と、あとの2日は子供の所へ泊りました。私共には子供は娘ばかりで、みんな嫁ついであります。孫3人と娘夫婦と私共と、7人揃って正月を祝ったことは、これまた初めてのことで、これが経験の二番目でございます。

そのあと2日の日に舞子から新幹線で名古屋へ行きまして、初詣で有名な熱田神宮に参りましたが、なる程大変な人出で、参道に入りますとまさにベルトコンベアーで、立っていれば自然に拜殿の前に進み、出口に出られるという人込みでした。それから3日に伊勢神宮にお詣りし、4日には最近景気がよくないし、商売繁盛も兼ねてということで、豊川稲荷にお詣りいたしました。2人揃って初詣でということは、これまた三番目の経験で、60年にして初めてのことでございます。

今年は少しおとなしくして、家内への奉仕をする年にしたいと思っております。

60年目の新年として、今まで色々話を聞いたり、本を読んだり、商売にたづさわってきた経験からものなにか戦いに勝つとか、生き残るとか、そのような話ばかりでしたが、そのような言葉を口にしないで発想の転換をして、ものごとを考えてみたいと思っております。

会長報告

中江 亮君

- STAWELLロータリークラブのJIM会長さんからお礼の手紙が届いています。内容は去る10月の当地区年次大会に参加されたクラブ会員の、Lindsayさんに対する温かい友情に対するクラブの喜こびの表明であり、又かつPAN、PACIFIC大会の時に、当クラブ会員がSTAWELLを訪問したことを想い出して嬉しく思っていることや、出来るだけ近い将来に鶴岡クラブの会員の皆さんが、STAWELLに来られることを歓迎するというものであります。
- 病気で入院された会員の今野精一さんが、元気になられて今日から出席されました。
- 公式訪問を間近に控えて、委員会の会合がしきりに行われているようですが、まだ開かれていない委員会も必要に応じて委員会を開いて活動について中間的なまとめをして頂けましたら、有難いと思ひます。

幹事報告

佐藤元伸君

1. 年賀状到着 台中港区R.C. 欧有財氏
2. 会報到着 鹿兒島西R.C. 東京R.C.
3. 職業奉仕事例集 鶴岡西R.C.
4. 理事会開催の件 本日例会終了後
産業会館会議室
5. 会員の吉田昭利氏送別会
日時 1月17日 P.M.6:00
場所 中国飯店
登録料 3,500円 (記念品500円含む)
6. ガバナー歓迎会開催のお知らせ
日時 1月18日 P.M.5:30

場所 住よし
登録料 3,000円

社会奉仕委員会

新穂光一郎君

1月25日(火)P.M.2:00~4:00 郡山R.C.の会員である佐藤信さんの“人づくり教育”という題名の講演会を市の青少年育成協議会、P.T.A.の共催で市役所6階ホールで開催されますのでご案内致します。尚当日25分位当クラブでもスピーチして頂く予定です。佐藤信さんは、私の高等学校の先輩で、現在学校法人尚志学園理事長、日本女子工業高校の校長さんであります。

親睦活動委員会

張 紹淵君

昨年の暮れに西R.C.に行きましたら、この募金箱が5つ程置かれてありましたが、ただ置いてあるだけで動いておりませんでした。この募金箱は何の為かという、1円を入れるため、ロータリアンが僅か1円づつ入れると、全世界では91万円という金額になります。ですからこれをただ置いておかないで、動く箱にしたいのでよろしくご協力願ひます。

退院の挨拶

今野精一君

昨年ポリープ切除の為入院加療中、大変温かい励ましのお言葉やお見舞いを頂きまして、本当に有難うございました。お陰様で元気を取り戻し、職場に帰っておりますので、今年もよろしくお願ひしたいと思ひます。

ピジター

鶴岡西R.C. 井上 彬君

(今週の担当者 松田 貞夫)